

## 1. 調査の目的

時代とともに変化する市民意見の動向と現在の多様なニーズを把握し、今後の本市施策、事業の検討、推進、評価等の基礎データとして活用するために実施しました。

## 2. 調査の項目

- (1) 住みやすさについて…質問 2 問
- (2) まちづくりについて（郡山市まちづくり基本指針に掲げる施策を基本とした7分野 44 項目についての満足度）…質問 44 問
- (3) これからの取組について（郡山市まちづくり基本指針に掲げる施策を基本とした7分野 44 項目についての重要度）…質問 1 問
- (4) SDGs の関心度について…質問 4 問
- (5) 「郡山市子ども条例」について…質問 4 問
- (6) 対象者の基本属性について…質問 7 問 補助質問 1 問
- (7) 市への意見や要望など（自由記載）…質問 1 問

## 3. 調査の設計

- (1) 調査地域：郡山市全域
- (2) 調査対象：郡山市内に在住する満 18 歳以上の人
- (3) 標本数：1,500 人（男性 750 人、女性 750 人）

<内訳>

|     | 標本数   | 性別  |     | 年代別 |     |     |     |     |     |       |    |
|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|----|
|     |       | 男   | 女   | 10代 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70歳以上 |    |
| 全体  | 1,500 | 750 | 750 | 49  | 202 | 237 | 276 | 252 | 270 | 214   |    |
| 地区別 | 旧市内   | 578 | 284 | 294 | 15  | 80  | 88  | 110 | 105 | 101   | 79 |
|     | 富田    | 115 | 57  | 58  | 2   | 17  | 22  | 24  | 18  | 19    | 13 |
|     | 大槻    | 145 | 71  | 74  | 4   | 18  | 24  | 26  | 24  | 26    | 23 |
|     | 安積    | 152 | 75  | 77  | 4   | 21  | 26  | 28  | 24  | 25    | 24 |
|     | 三穂田   | 22  | 11  | 11  | 2   | 2   | 2   | 4   | 4   | 4     | 4  |
|     | 逢瀬    | 23  | 12  | 11  | 2   | 2   | 2   | 3   | 4   | 6     | 4  |
|     | 片平    | 29  | 16  | 13  | 2   | 3   | 5   | 5   | 4   | 6     | 4  |
|     | 喜久田   | 55  | 28  | 27  | 2   | 8   | 10  | 11  | 8   | 10    | 6  |
|     | 日和田   | 47  | 24  | 23  | 2   | 6   | 8   | 9   | 8   | 8     | 6  |
|     | 富久山   | 163 | 82  | 81  | 4   | 27  | 29  | 31  | 26  | 27    | 19 |
|     | 湖南    | 18  | 9   | 9   | 2   | 2   | 2   | 2   | 2   | 4     | 4  |
|     | 熱海    | 26  | 13  | 13  | 2   | 2   | 2   | 4   | 4   | 6     | 6  |
|     | 田村    | 82  | 44  | 38  | 2   | 10  | 12  | 13  | 13  | 18    | 14 |
|     | 西田    | 22  | 12  | 10  | 2   | 2   | 3   | 3   | 4   | 4     | 4  |
| 中田  | 23    | 12  | 11  | 2   | 2   | 2   | 3   | 4   | 6   | 4     |    |

- (4) 抽出方法：住民基本台帳(令和元年5月6日現在)からの年代、地域を考慮した層化二段無作為抽出
- (5) 調査方法：郵送による調査票の配布・回収、インターネットでの返信
- (6) 調査期間：令和元年5月16日～令和元年5月31日(16日間)
- (7) その他：これまで「市民意識調査」として2009年度から実施。アンケートの回答は市民の皆様の意見としていただくものであることから、2018年度から「市民意見レーダー」と名称を変更

#### 4. 集計・分析にあたって

- (1) 図表中の「n」とは回答者総数(または該当者質問での該当者数)のことで、100%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数です。
- (2) 数値(%)は単位未満を四捨五入してあるので、総数と内訳の計が一致しないこともあります。
- (3) 本文及び図表中、意味をそこなわない範囲で簡略化した選択肢があります。

#### 5. グラフの種類

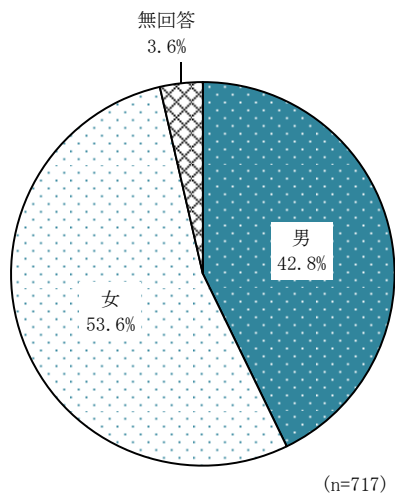
- (1) 棒グラフ：棒の長短で数量の大小を比較します。
- (2) 折れ線グラフ：時間経過を沿って数量の変化や傾向を示します。
- (3) 円グラフ：全体に対する各項目の構成比を示す際に使います。
- (4) 帯グラフ：全体に対する各項目の構成比を示す際に使います。異なる帯グラフを並べることで、項目の構成比の変化を捉えることができます。
- (5) 散布図：2つの変量の相関関係を示します。横軸と縦軸にそれぞれ別の量を取り、データが当てはまる場所に点を打って示すグラフです。

#### 6. 回収率

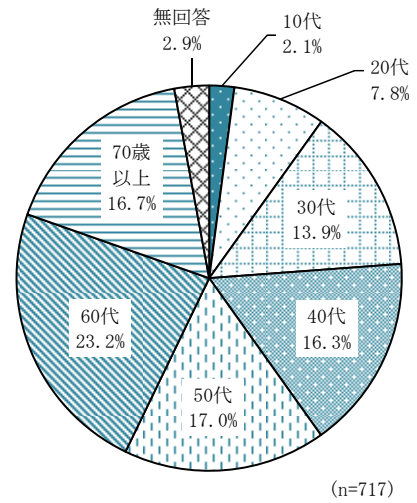
- (1) 有効回収数：717件
- (2) 有効回収率：47.8%(対前年比 +0.5%)

## 7. 回答者の属性

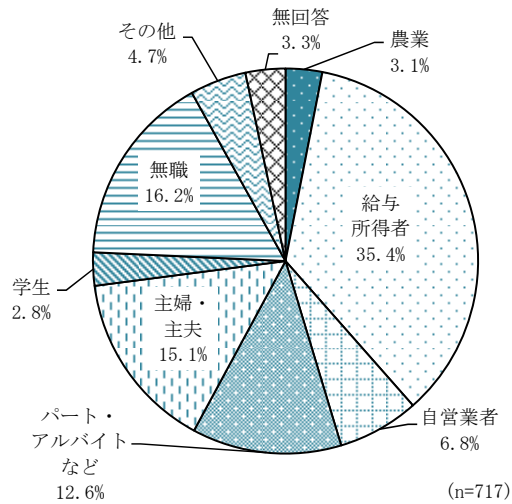
### (1) 性別



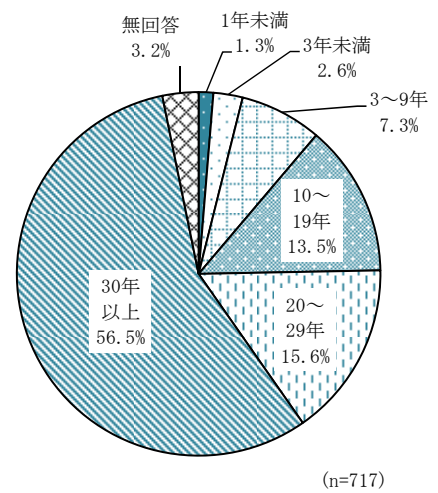
### (2) 年代別



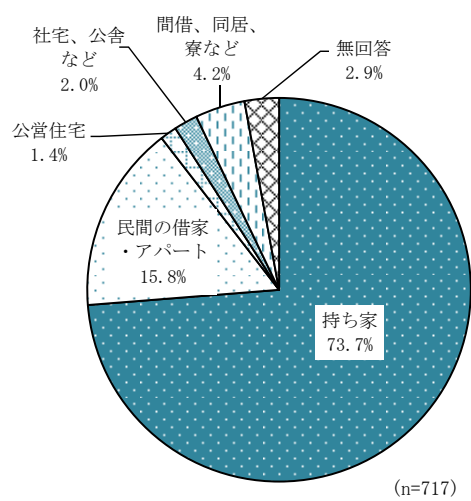
### (3) 職業別



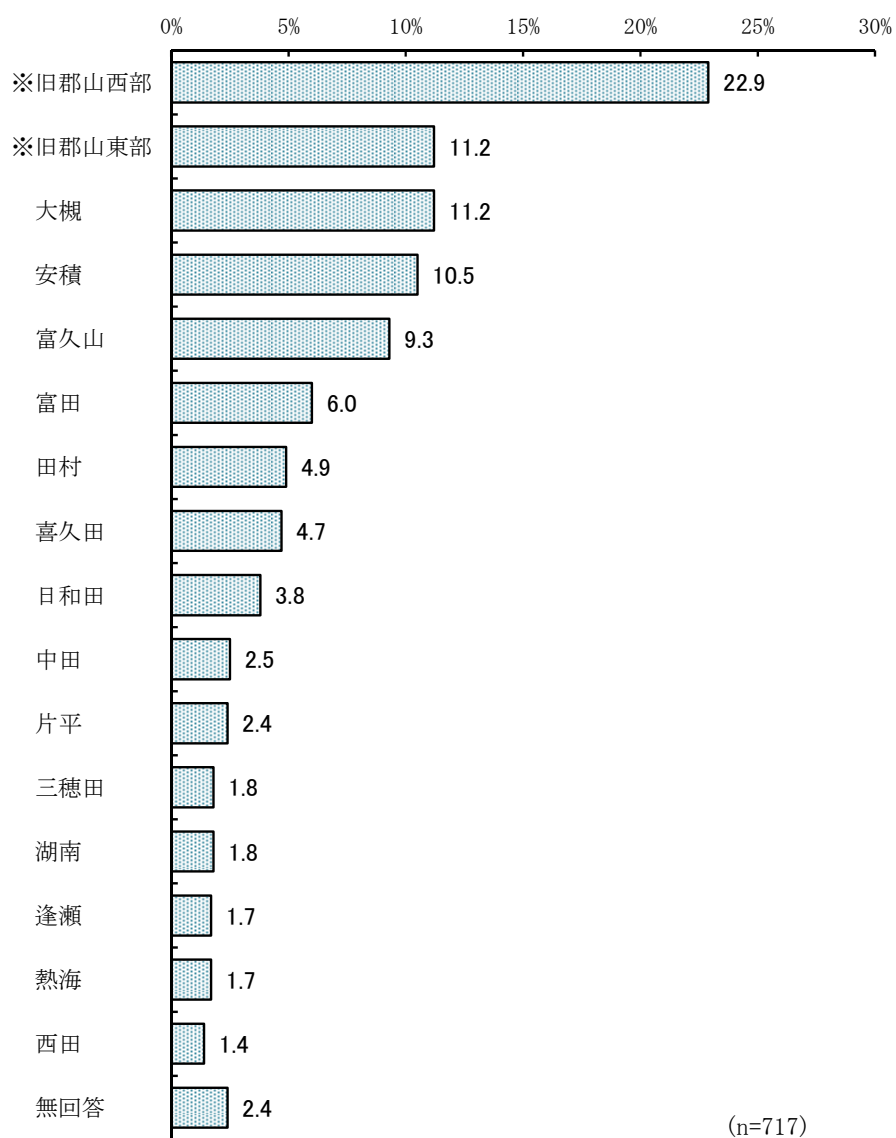
### (4) 居住年数別



### (5) 居住形態別



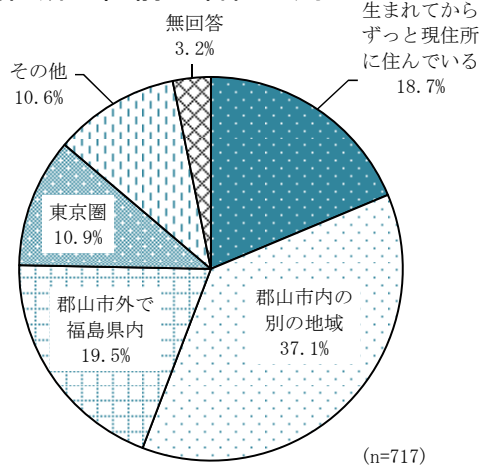
## (6) 地域別



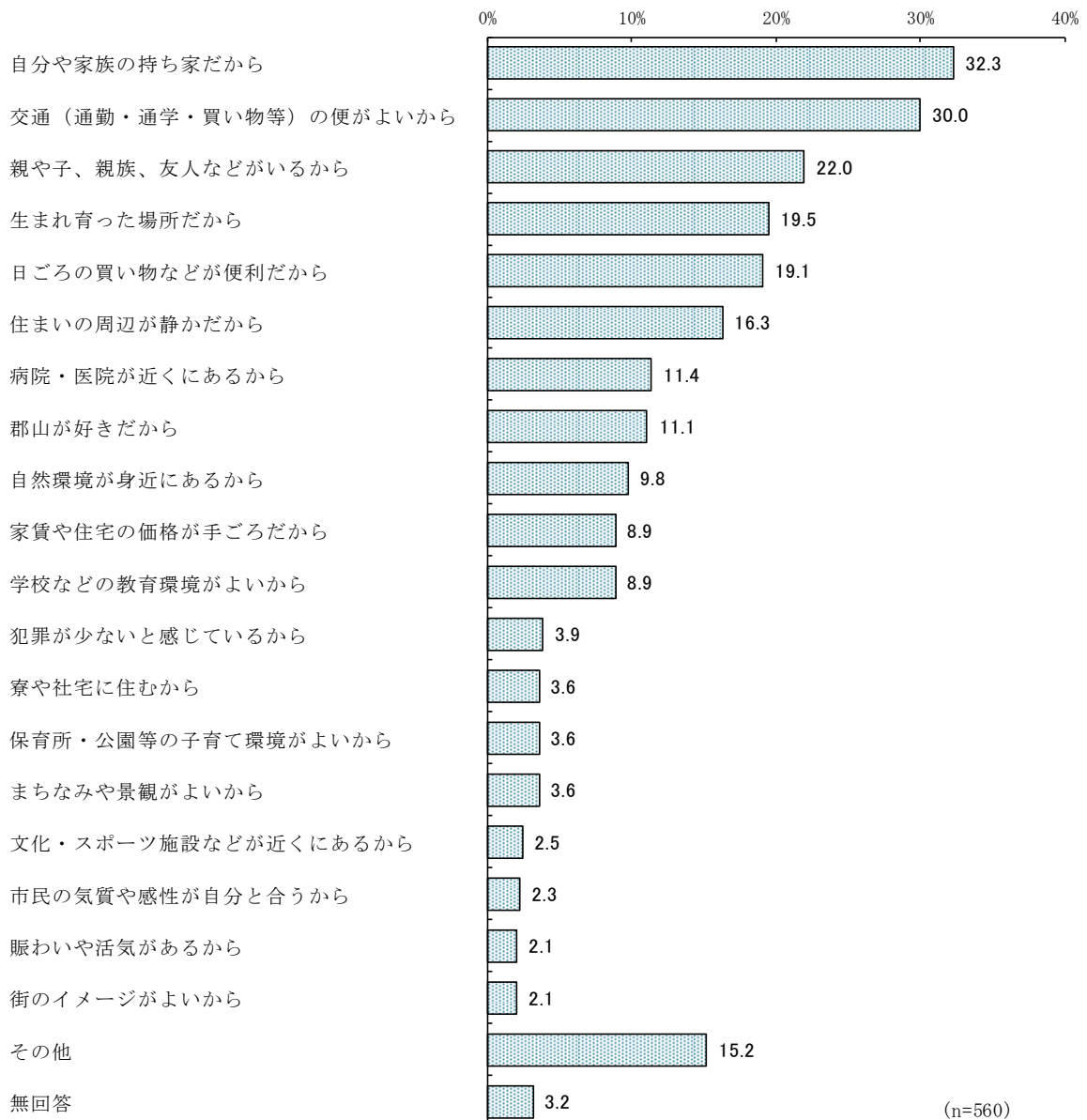
※ 旧郡山東部・・・芳賀・小原田・緑ヶ丘・東部地区など

※ 旧郡山西部・・・駅前・大島・久留米・菜根・開成・小山田地区など上記地区以外

(7) 現住所の直前の居住地別

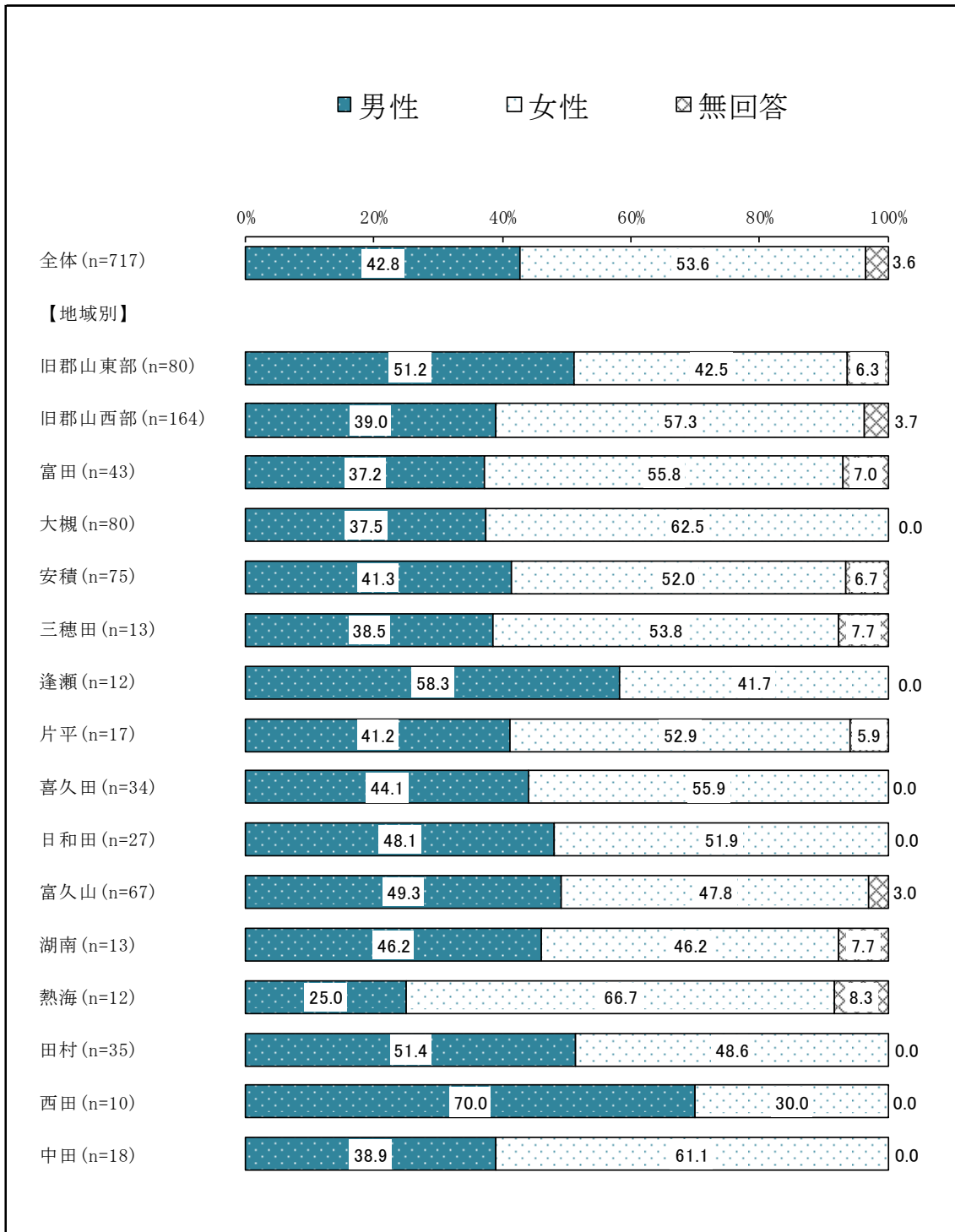


(8) 現居住地の選定理由別《転入・転居者》(複数回答)

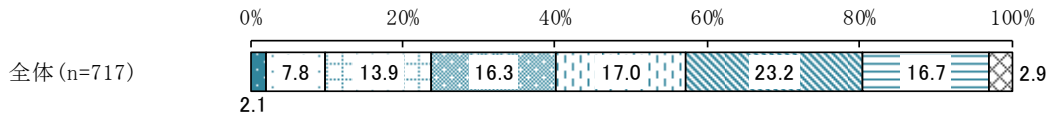
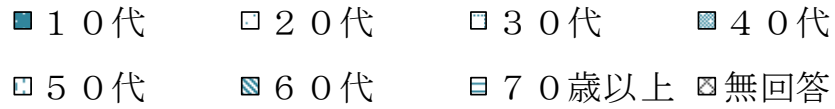


## 8. 回答者の属性《地域別集計》

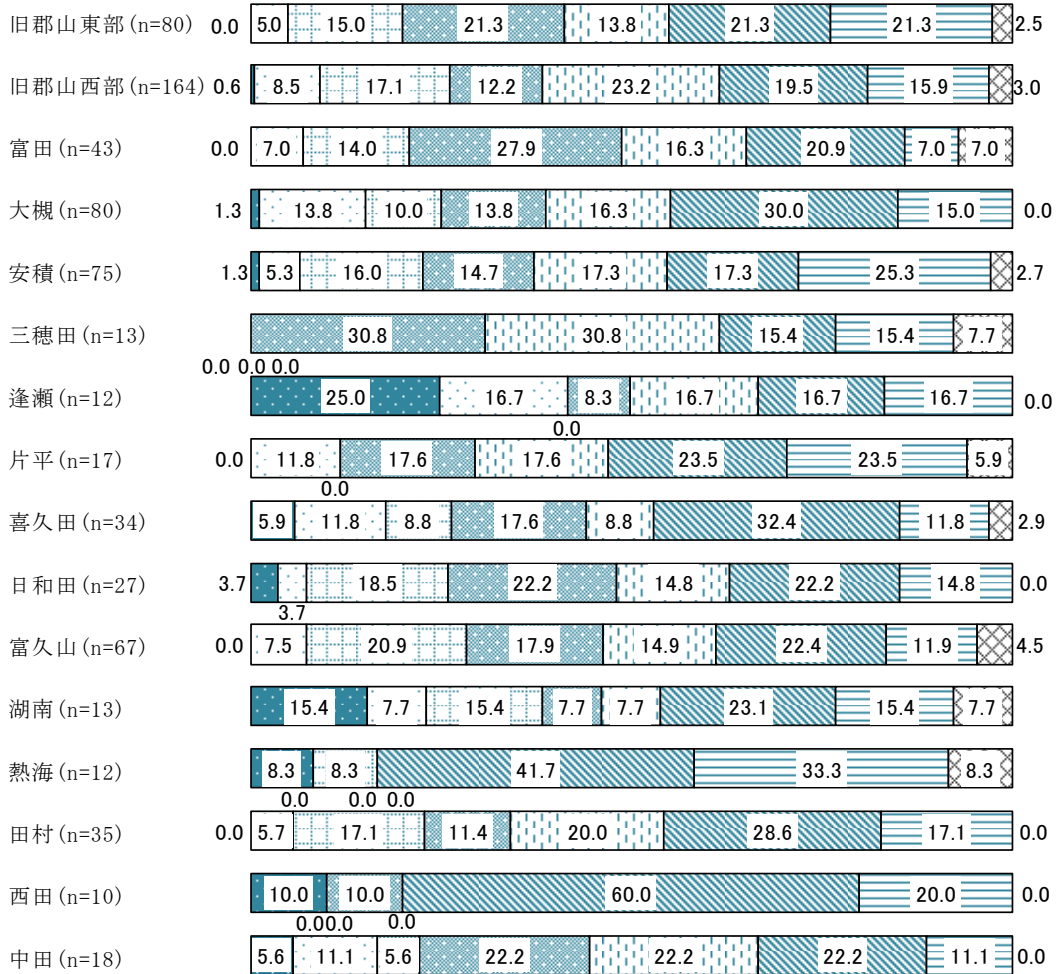
### 【性別】



【年代別】



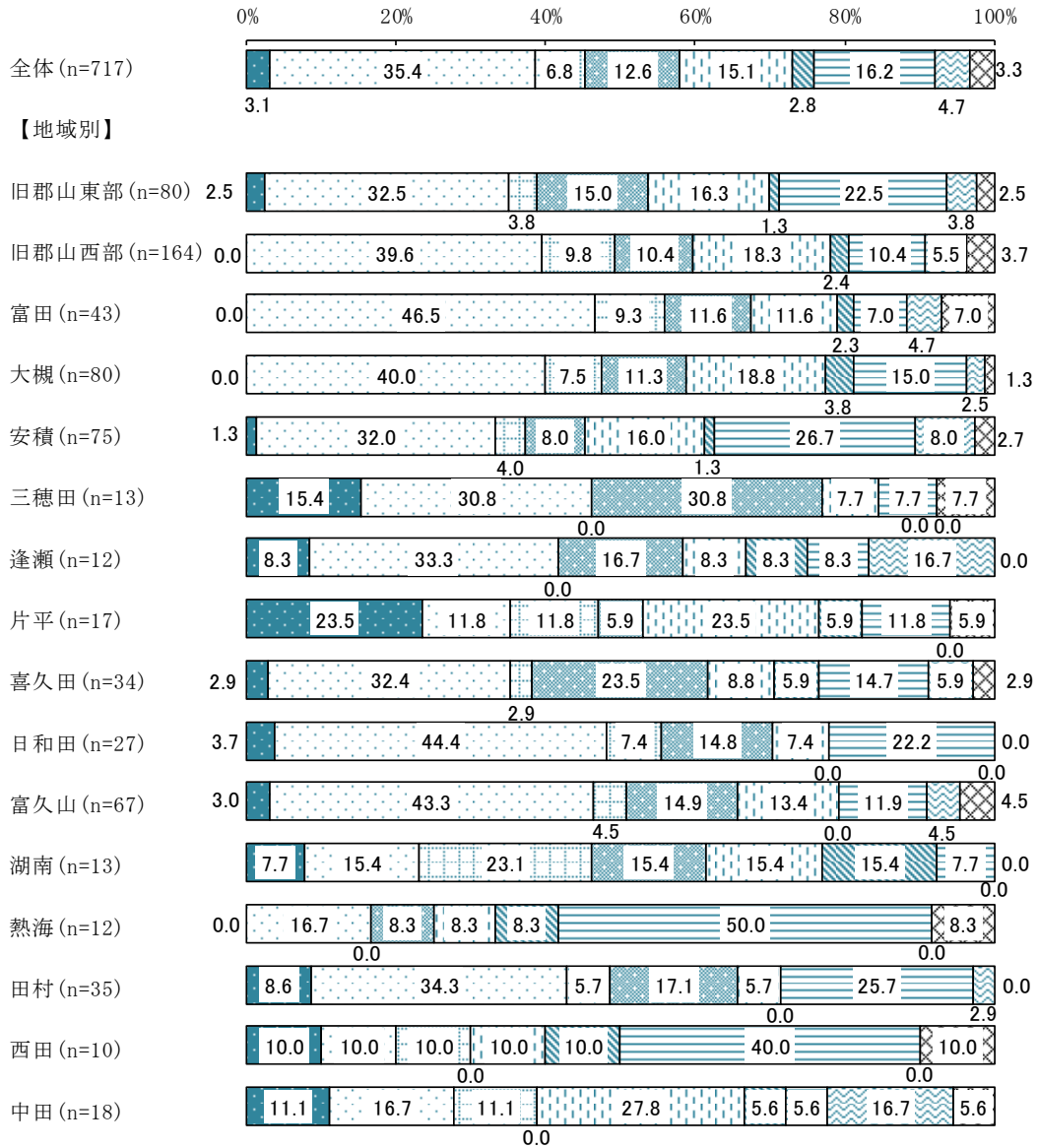
【地域別】



【職業別】

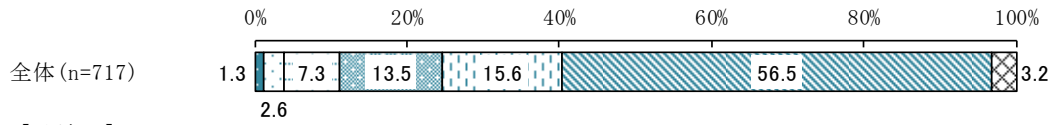
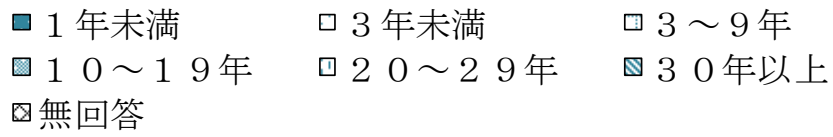
- 農業
- ▨ 自営業者
- ▩ 主婦・主夫
- 無職
- ⊠ 無回答

- 給与所得者
- ▨ パート・アルバイトなど
- ▩ 学生
- ⊠ その他

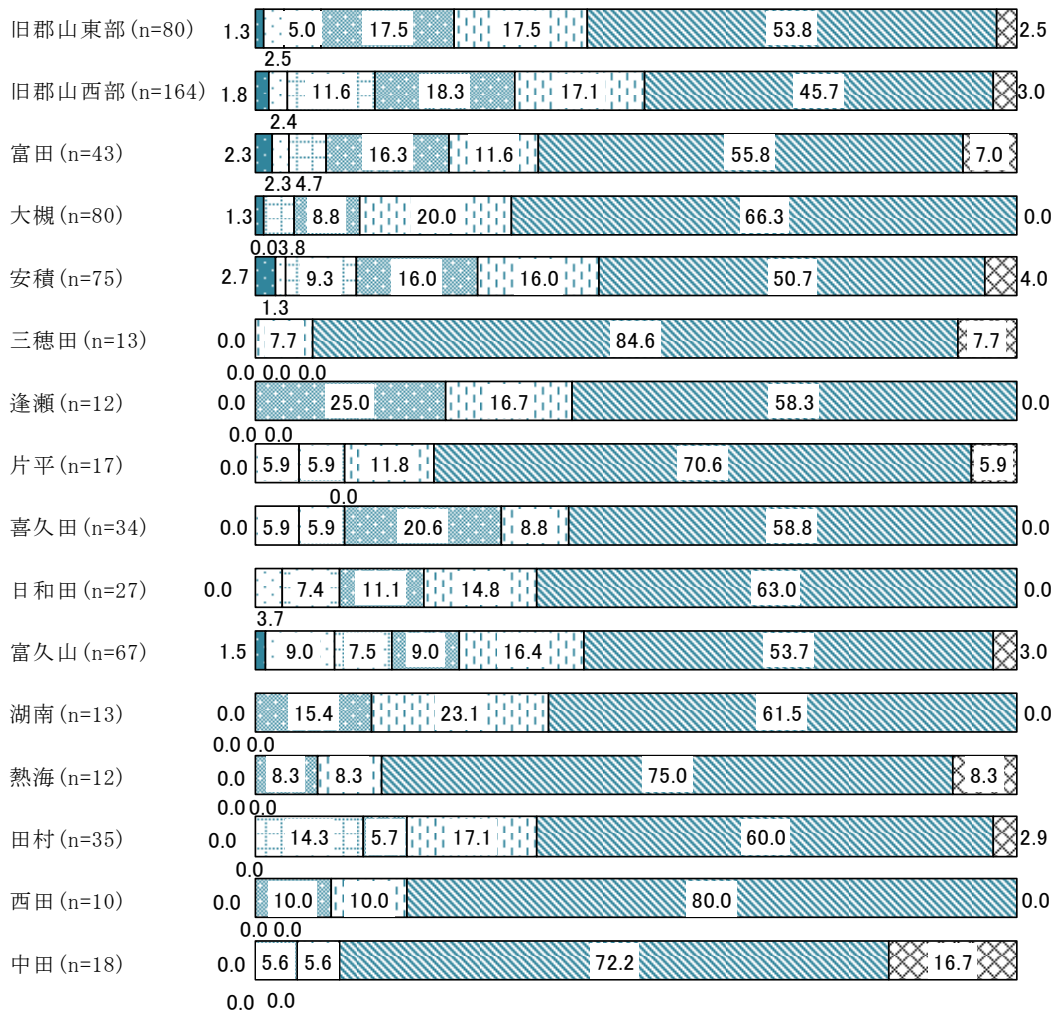




【居住年数別】

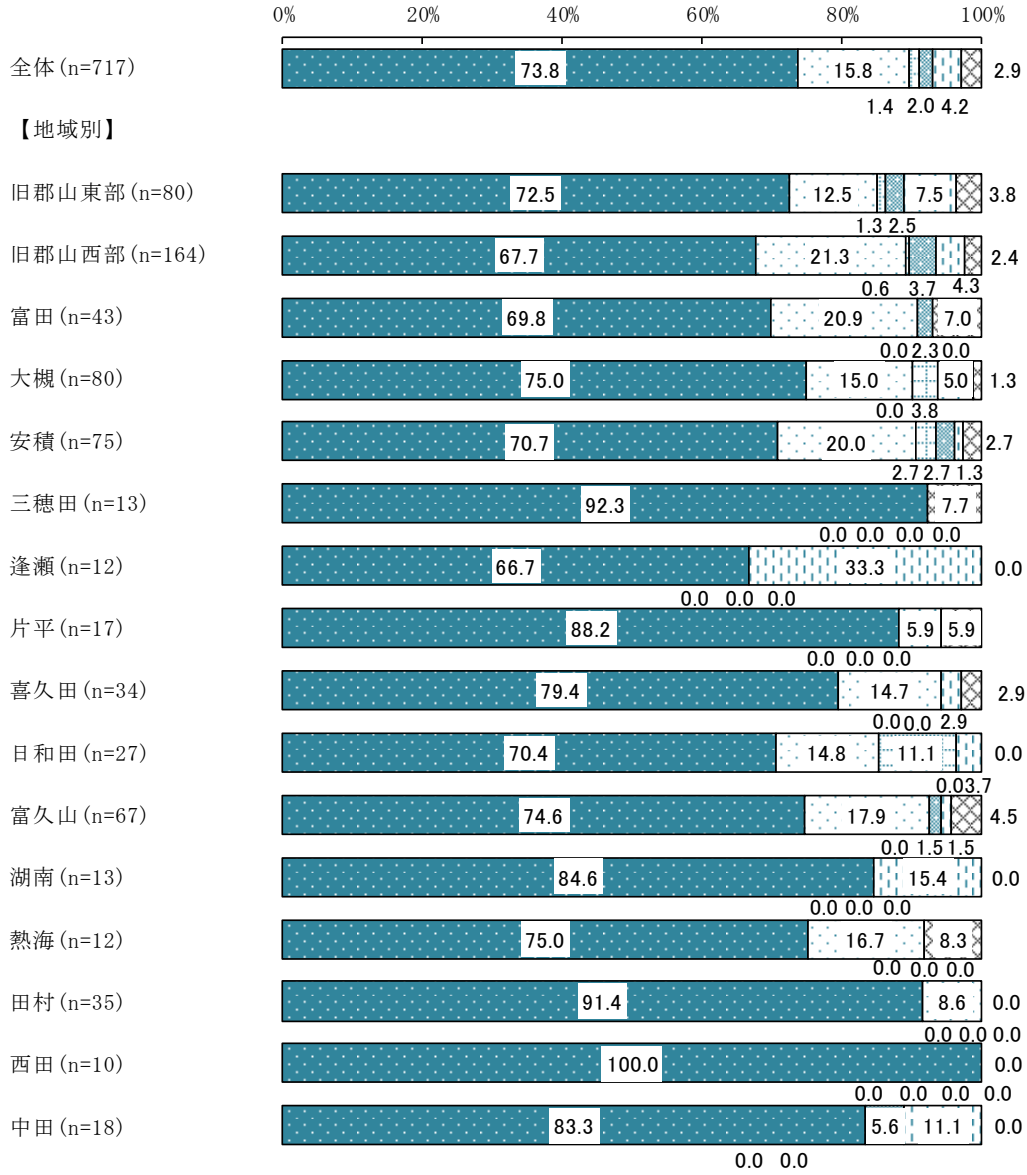


【地域別】



【居住形態別】

- 持ち家
- 公営住宅
- 民間の借家・アパート
- 社宅、公舎など
- 間借、同居、寮など
- 無回答



【直前の居住地別】

